✣エミレーツ航空利用・新設定✣ ◆首都マーレに滞在し、リゾート滞在では見えない国家としてのモルディブに迫ります！◆

海洋国家モルディブ共和国探訪と海に浮かぶ未来都市フルマーレ 6日間

出発日限定・特別企画	
旅行期間	3月9日（火）～3月14日（日）
旅行代金	398,000 円
一人部屋利用追加料金	45,000 円

◎利用予定航空会社：エミレーツ航空。
◎添乗員：成田または羽田空港より全行程同行。
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎食事：朝食3回・昼食2回・夕食3回（機内食除く）
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名（最大20名）
◎旅券の残存有効期間：モルディブ入国時6カ月以上

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160 円
◎国際観光旅客税：3,000 円
◎燃油サーチャージ目安：98,000 円（2026 年 10 月現在）
◎オンライン旅行者申告書登録：要（実費無料）
◎オンライン旅行者申告書登録代行手数料：4,400 円（税込）
◎パスポートのカラーコピー（顔写真の見開きページ）：要
◎カラー写真：1枚（縦 4.5㎝×横 3.5㎝）背景は白色のみ

◆モルディブ共和国を知る◆

モルディブと聞くと、水上コテージが並ぶ高級リゾートを思い浮かべる方が多いでしょう。しかし、この国には約 55 万人の人々が暮らし、海と共に生きる独自の文化があります。

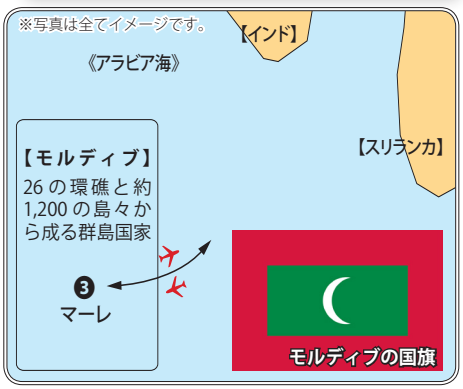
モルディブ共和国は、26 の環礁と約 1,200 の島々から成る群島国家。そのほとんどは無人島で、観光地として利用されているのは約 175 島に過ぎません。それらリゾートアイランドには毎年人口を上回る数の観光客が世界中から訪れます。古くから人々は漁業や海上交易によって暮らしを営み、サンゴ礁に囲まれた島々で独自の文化を育んできました。近年は観光業の発展により世界有数のリゾート地として知られる一方、人口増加や海面上昇への対応も大きな課題となっています。本コースでは首都マーレに滞在し、世界有数の過密都市マーレ、国家的プロジェクトとして建設が進む人工島フルマーレ、住民が暮らすビリンギリ島を訪問。市場や港、街角の風景を通して、漁業と観光業に支えられた島国の暮らしに触れます。さらに、白砂のビーチと透き通る海が広がるリゾートアイランドにもご案内します。

【モルディブ共和国 基礎データ】

面積：298㎢（淡路島の約半分）、人口：約 55 万人、首都：マーレ、言語：ディベヒ語、宗教：イスラム教、歴史：1965 年英国より独立、1968 年共和制へ移行

✣✣✣ リゾートアイランド体験 ✣✣✣





	都市名	スケジュール
1	**東京**	■夜、羽田または成田空港より、空路、ドバイ乗り継ぎ、モルディブ共和国の首都マーレへ向かいます。 〈機中泊〉 朝 昼 夕
2	**マーレ** 	■午後、マーレ着。 ■着後、**世界有数の人口密度を誇る首都マーレ市内観光**。アジアの一国としてのモルディブをご覧いただきます。国内最大のモスクであるグランド・フライデー・モスクを擁するイスラミック・センター〇、国立博物館◎、魚市場〇、青果市場〇、モルディブ最古の建造物フクル・ミスキー〇、コロニアル様式の旧大統領官邸〇など。 **〈マーレ泊〉** 朝 昼 夕
3	**マーレ滞在（フルマーレ）（ビリンギリ島）**	■午前、海面上昇問題や人口増加への対応として建設された**人工島フルマーレ**〇へ。護岸設備や計画的に整備された新都市をご覧いただきます。また、マーレと空港島を結ぶシナマーレ橋もご覧いただきます。 ■午後、フェリーにて**マーレの隣の住民島ビリンギリ島**〇にご案内します。ローカル島独特ののんびりとした雰囲気をお楽しみいただくなど、海と共に暮らすモルディブの人々の生活文化に触れます。 **〈マーレ泊〉** 朝 昼 夕
4	**マーレ滞在**（リゾート・アイランド）	■終日、船にて**北マーレ環礁または南マーレ環礁のリゾート・アイランド体験**へ。リゾートホテルの施設をお使いいただいて、シュノーケリング（実費要）などをお楽しみ下さい。リゾート地としてのモルディブを満喫します。観光後、マーレに戻ります。 **★昼食はリゾートアイランド内レストランにて。** **〈マーレ泊〉** 朝 昼 夕
5	**マーレ**	■午後、空路、ドバイ乗り継ぎ、帰国の途へ。 〈機中泊〉 朝 昼 夕
6	**東京**	■午後～夕刻、成田空港着。通関後、解散。

※モルディブはイスラム教が国教のため、アルコール類の販売はございません。持ち込みも禁止されています。なお、リゾート島ではアルコールが提供されます。また、モスク見学やローカル島訪問時には肌の露出を控えた服装にご協力ください。
※第2日目、国立博物館は、急遽閉館となる場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。
※第4日目、マーレ～リゾート間はチャーター船ではなく、混載ボート（フェリーまたはスピードボート）利用の場合があります。シュノーケル用品のレンタルや現地アクティビティは別料金です。
※羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は 2,950 円となります。
※観光順序を入れ替えてご案内する場合もございます。予めお含みおきください。
※場所柄、お一人様が二席お使いいただける大型バスはご用意出来ませんので、お含みおき下さい。また、小型車数台に分乗となる場合もございます。

✣✣✣ 海に浮かぶ未来都市フルマーレ ✣✣✣

人口増加や海面上昇への対応を目的として 1997 年から建設が始まった人工島フルマーレ。首都マーレの北東、空港島の先に海を埋め立てて造成された新都市で、首都マーレとは、シナマーレ橋と空港島を経由する道路で結ばれています。首都マーレの過密化を解消する国家的プロジェクトとして開発が進められ、住宅地や商業施設、学校、病院、公園などを計画的に配置した近代都市へと発展しています。広い道路や整然とした街並みは従来のモルディブのイメージとは大きく異なり、海上に誕生した未来都市を思わせます。その景観から「モルディブ版ドバイ」と称されることもあります。リゾートのイメージとは異なる、未来へ向かうモルディブの新たな姿をご覧ください。







✣✣✣ 世界有数の人口密度を誇る首都マーレ ✣✣✣

首都マーレは東西約 2.5km、南北約 1.5km の小さな島に約 10 万人が暮らす世界有数の過密都市です。高層ビルが立ち並び、金色に輝くモスクや活気ある魚市場、地元の人々で賑わう市場や港など、リゾート地とは異なる“アジアの一国”としてのモルディブの素顔をご覧いただきます。また、行政機関や商業施設、高層ビルが集まる街並みからは、観光リゾートとしての姿だけではない、現代国家モルディブの実像に触れることができます。





✣✣✣ 人々の暮らし息づくビリンギリ島 ✣✣✣

ビリンギリ島は、首都マーレの対岸に位置する住民島。リゾート島とは異なり、人々が実際に暮らす島ならではの素朴な街並みが広がります。カラフルな家々や路地を歩きながら、海と共に生きるモルディブの日常に触れていただきます。





イヤホンガイド・サービスを使用します。
昼食時、夕食時にドリンクウォーター（飲用水）をサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇エミレーツ航空、カタール航空、ロイヤルブルネイ航空、マレーシア航空、ベトナム航空、エア・インディア、スリランカ航空、フィリピン航空、シンガポール航空、スターラックス航空、キャセイ・パシフィック航空、チャイナ・エアライン、エバー航空、マレーシア航空、タイ国際航空、大韓航空、アシアナ航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

🍳：朝食、🍱：昼食、🍽：夕食、✈：機内食、🚫：食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜	深夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋⇒一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくことになります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気を味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一になります。

昼食時、夕食時にドリンクウォーター（飲用水）をサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

※一部、上記サービスの対象外となるコースがございます。各コースの案内ページに上記サービスの記載がない場合は対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ http://www.pubanzen.mofa.go.jp/
■厚生労働省海外衛生関連情報 http://www.forth.go.jp/

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説　明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプショナル・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消しされた場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2026年10月14日を基準としております。また旅行代金は2026年10月14日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧下さい。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

1）**お問い合わせ**：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。

2）**お申込み手続き**：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。

3）**残金のお手続き、保険・査証手続き**：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。

4）**旅程表などの送付**：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。

5）**同行添乗員よりお電話**：ご出発の2～3日前に、お世話させていただく添乗員より皆様に最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。

6）**いよいよご出発**：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

株式会社 旅のデザインルーム
JATA正会員・観光庁長官 登録旅行業第288号
ホームページ http://www.tabideza.co.jp
☎東京（03）3567－9191　☎大阪（06）6201－0831
〒104-0061 東京都中央区銀座2-6-8 日本生命銀座ビル7階 総合旅行業務取扱管理者 中川 泰三
〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー17階 総合旅行業務取扱管理者 木下 正人
営業時間：月曜日～金曜日／09：30～18：00、土曜日／10：00～15：30（日曜日・祝日は休業日）